

お知らせ

長良川河口堰では洪水を安全に流下させるための ゲート全開操作を終了しました

～今回の全開操作は平成30年において11回目となります～

1. 概要 長良川河口堰では、前線の影響による洪水を安全に流下させるため、9月8日（土）6時59分からゲートを全開にしました。その後、長良川の堰地点の流量が全開操作実施の基準流量毎秒800立方メートルを下回ったことから、塩水遡上を防止するため、9月11日（火）16時58分に全開操作を終了し、オーバーフロー操作に切替えました。

オーバーフロー操作中の長良川河口堰（下流側より撮影）
（9月12日 7時撮影）



※全開操作中は調節ゲートを堤防高より高い位置に引き上げました。

2. 状況 流域平均累計雨量 : 189mm（9月6日22時から10日20時まで）
堰最大流入量 : 毎秒約2,100立方メートル（9月8日16時20分）
全開操作開始時刻 : 9月8日6時59分
全開操作終了時刻 : 9月11日16時58分
全開操作継続時間 : 81時間59分
※上記の流量等は速報値であり、今後変更になることがあります。

今回の全開操作は、平成7年7月の河口堰運用開始以降157回目であり、平成30年においては11回目となります。なお、平成29年までの年間（1月～12月）の平均全開操作回数は約6回です。

また、運用開始以降最大の出水は、平成16年10月台風23号による洪水であり忠節地点毎秒7,667立方メートルの流量を観測しています(国土交通省水文水質データベースより)。

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、第二県政記者クラブ（三重県）、桑名記者クラブに同時配布します。

4. 問合せ先 独立行政法人水資源機構 長良川河口堰管理所
管理課長 中菌（なかぞの） 電話0594-42-5012（代）

長良川河口堰のホームページはこちらを検索

HP

長良川河口堰

検索



過去の
管理情報→



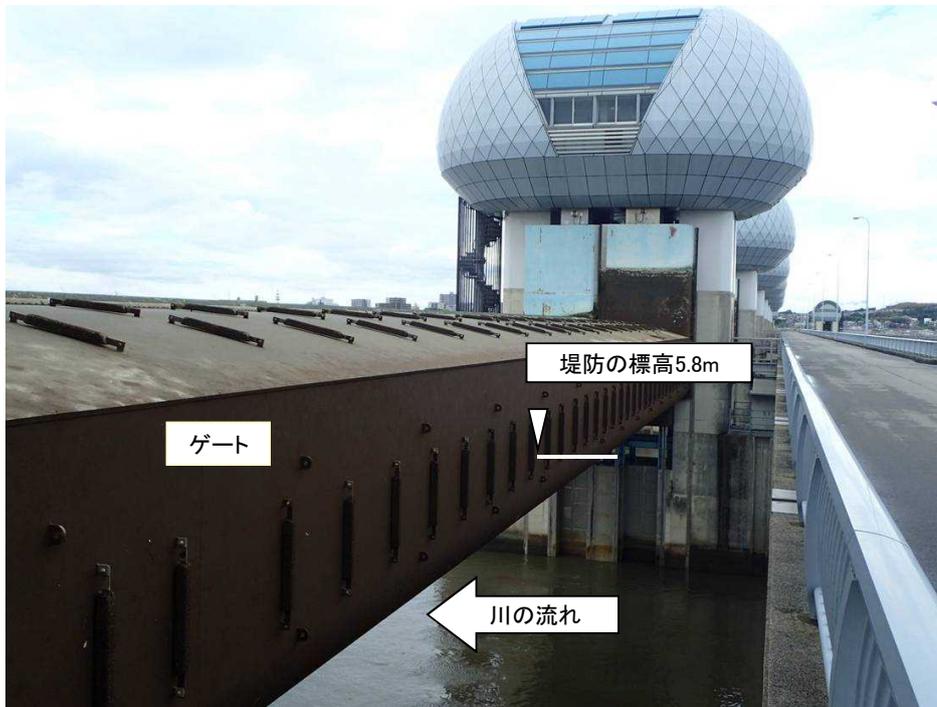
長良川河口堰
のゲート操作→





ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堰下流側）

9月 8日 8時00分撮影



ゲート全開操作開始後の長良川河口堰（堤防より高い位置にゲートを引き上げ）

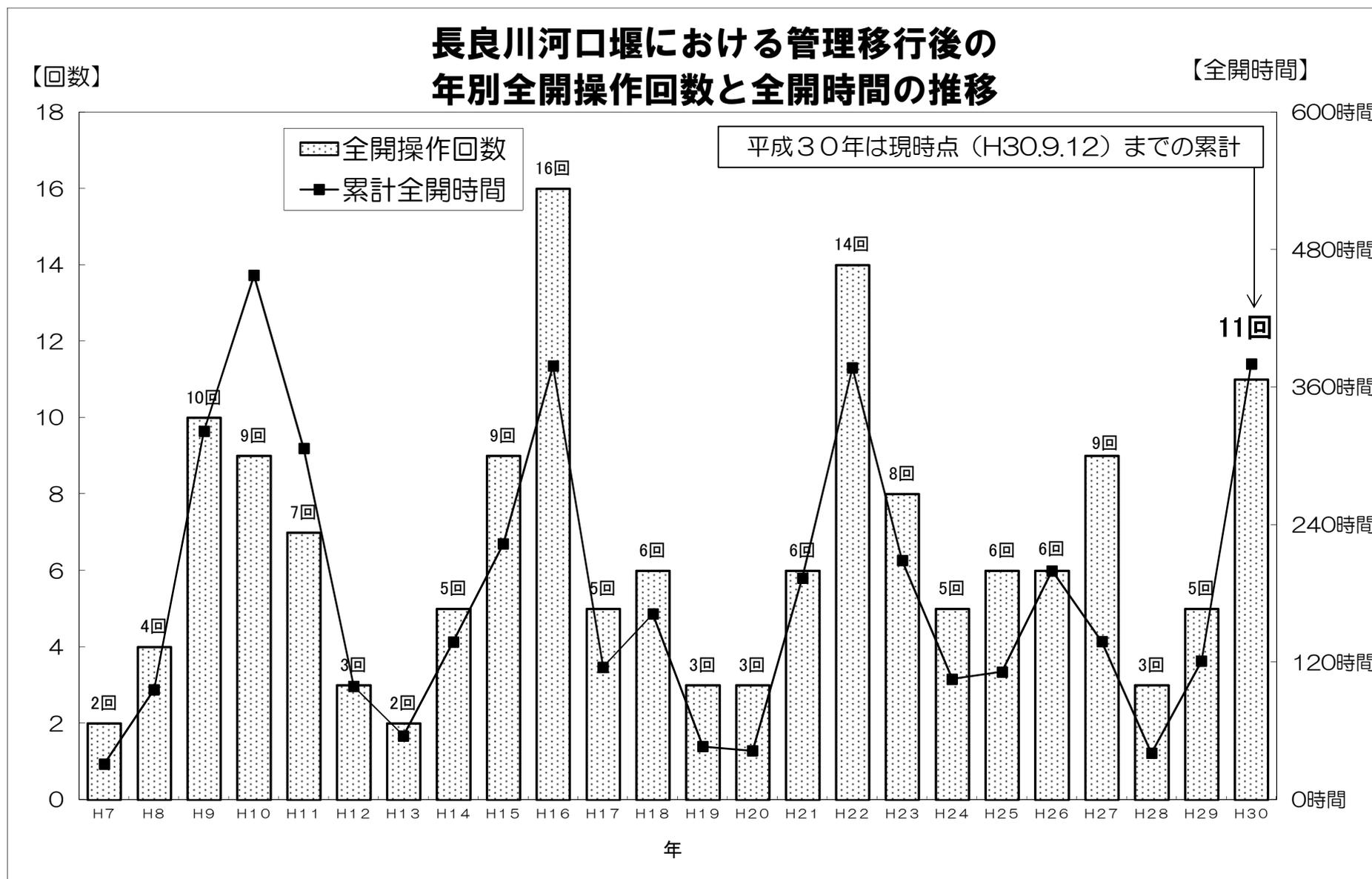
9月 8日 8時00分撮影



ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
9月 12日 7時00分撮影

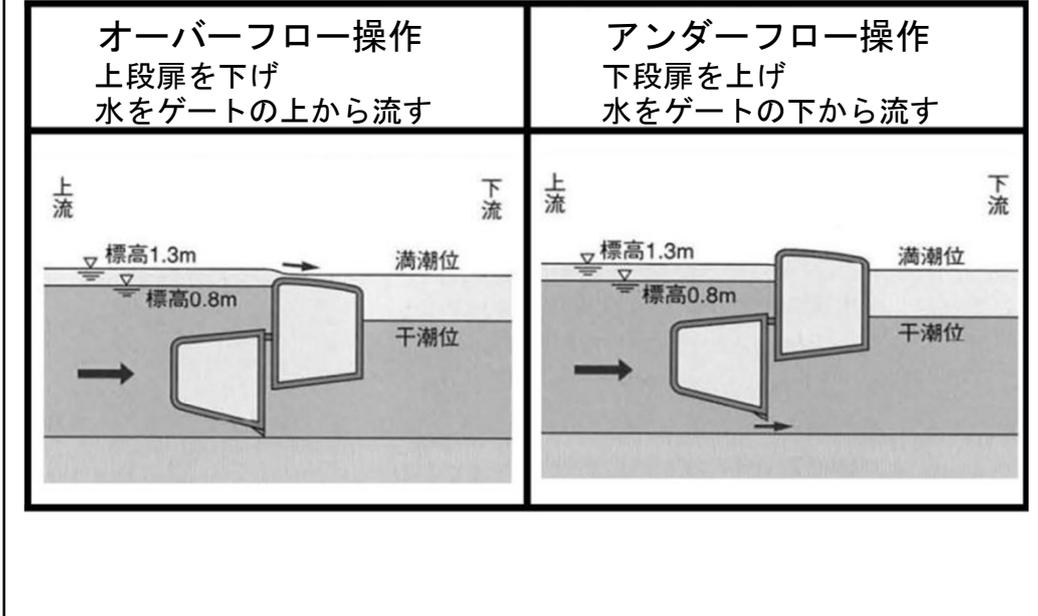


ゲート全開操作終了後の長良川河口堰（オーバーフロー操作に切り替え）
9月 12日 7時00分撮影



※現時点（H30.9.12）までの全開操作回数：157回
※累計全開時間：4348時間 46分

ゲート操作状況模式図



ゲート操作状況模式図

